

第31回犬養木堂顕彰児童生徒書道展募集要項



私たちは「日本の書道文化」のユネスコ無形文化遺産登録を応援しています。

犬養木堂記念館では、岡山県出身の政治家犬養毅(号・木堂)の偉業と人柄をしのび、次代を担う児童生徒に木堂への親しみを深めてもらうため書道展を開催します。

主催 岡山県 山陽新聞社 (公財)岡山県郷土文化財団 犬養木堂記念館

共催 岡山県教育委員会 岡山県習字教育研究会

後援 岡山市 岡山市教育委員会 NHK岡山放送局 RSK山陽放送
OHK岡山放送 TSCテレビせとうち oniビジョン

作品募集規定

応募資格 岡山県内の小学校3年生から中学校3年生までの児童・生徒

課題

- 小学校
 - 3年生 「きぼう」
 - 4年生 「きびの里」 (各学年ともに国語及び)
 - 5年生 「対話の心」 書写教科書の字体に準ずる)
 - 6年生 「記念の書」
- 中学校
 - 1年生 「自由民権」 (楷書または行書)
 - 2年生 「文化の創造」 (行書)
 - 3年生 「郷土の誇り」 (行書)

用紙

長半紙(無印・白紙のもの)
規定の大きさ 長さ64cm×幅18.5cm
但し、長さ・幅ともに1.5cm以内の誤差は規定の範囲内とします。
規定に反した用紙の作品は入賞の対象となりません。

※用紙のサイズは、山陽新聞社の練習用紙、岡山県習字教育研究会の練習用紙が規定の範囲内です。
※書道用紙の八つ切サイズは、そのままでは規定外です。使用される場合、長辺を3cm程切り落としてください。

出品料

無料

出品作品

1人1点とし、左側に学校名(ゴム印・代筆可)・氏名をご記入ください。※学年は記入不要

出品票

応募作品は学校で取りまとめ、必要事項を記入した出品票(別紙1)を1校につき1枚添付して犬養木堂記念館に提出してください。

※書道塾などからの直接の応募は受け付けませんので、必ず学校を通してください。

その他

出品作品は返却しません。

応募締切

令和6年10月18日(金)

【学校への提出締め切り 令和6年10月11日(金)】

※ただし、学校で締切日を独自に設定している場合はその締切日



裏面に続く



審査及び表彰

審査

主催者が委嘱した審査員により行い、審査結果は受賞された児童・生徒が在学する学校長あてに通知します。特別賞は1月上旬、入賞・入選は3月上旬に通知します。

表彰

審査の結果、特別賞受賞者には、賞状と表彰楯を授与します。
入賞・入選者には、賞状を授与します。

●特別賞

岡山県知事賞	}	小学校各1点 中学校各1点
岡山県教育委員会教育長賞		
山陽新聞社長賞	}	小学校各学年1点 中学校各学年1点
岡山県郷土文化財団理事長賞		
岡山県習字教育研究会長賞		

●入賞・入選 【入賞】応募作品の1割程度

【入選】応募作品の3割程度

表彰式

特別賞受賞者の表彰式を犬養木堂記念館において行います。

●開催日 令和7年2月24日(月・祝)

展示

展示作品

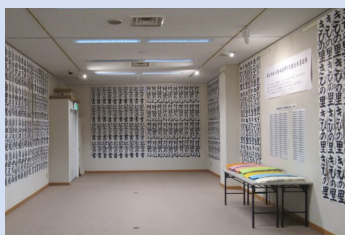
特別賞・入賞・入選作品

展示会場

犬養木堂記念館 企画展示室

展示期間

令和7年3月16日(日)～5月5日(月・祝)



その他

- 当応募で得た個人情報は、「犬養木堂顕彰児童生徒書道展」に関する連絡・発表以外では使用しません。
- 本書道展の情報は、当館ホームページでも確認できます。
- やむを得ず、表彰式や展示等を中止、もしくは日程変更する場合は、当館ホームページでお知らせしますので、何卒ご了承ください。

<https://inukaibokudo.jp>

犬養木堂記念館



「犬養木堂顕彰児童生徒書道展」の開催！
！開催の「臨探報特」
！犬養木堂顕彰児童生徒書道展

応募先
問い合わせ先

五・一五事件で凶弾に倒れた犬養毅(号 木堂)を顕彰する
犬養木堂記念館

〒701-0161 岡山市北区川入102-1
TEL 086-292-1820 FAX 086-292-1825